

令和8年度 沼津市立病院 地下ピット配管改修工事 設計業務委託 優先交渉権者選定に係るプロポーザル 結果表

Ⅰ 評価結果

評価項目			評価基準		配点	A社得点
技術提案	主たる事業課題に関する提案	① 運営継続に関する提案能力	的確性	病院運営を継続しつつ、確実性の高い施工方法の提案について、以下である場合に優位に評価する。 ・本設計業務において、病院側との協議方法について、合理的な提案がある場合。 ・本工事の施工において、有効な施工方法と施工体制の提案がある場合。	20	14
			実現性	提案内容の実現性について、以下である場合に優位に評価する。 ・提案内容に説得力がある場合。 ・提案された内容について、実施事例、類似事例の記載があり、提案に具体的な裏付けがある場合。	20	14
		② 環境・安全対策に関する提案能力	的確性	地下ピット内及び関連施設における環境や安全対策方法の提案について、以下である場合に優位に評価する。 ・本工事の施工において、安全対策の検討について、有効な提案がある場合。 ・本工事の施工において、騒音や振動対策の検討について、有効な提案がある場合。	10	8
			実現性	提案内容の実現性について、以下である場合に優位に評価する。 ・提案内容に説得力がある場合。 ・提案された内容について、実施事例、類似事例の記載があり、提案に具体的な裏付けがある場合。	10	6
		③ VE・工期短縮に関する提案能力	的確性	コスト縮減や工期短縮に有効な提案について、以下である場合に優位に評価する。 ・設計段階から、早期調達が可能で資材を設計に反映する等の検討について、有効な提案がある場合。 ・設計段階から、施工期間の確保に有効な工法を設計に反映する等の検討について、有効な提案がある場合。 ・設計段階から、地元の調整などに配慮した有効な提案がある場合。 ・施工時の工程確保の検討について、有効な提案がある場合。	20	16
			実現性	提案内容の実現性について、以下である場合に優位に評価する。 ・提案内容に説得力がある場合。 ・提案された内容について、実施事例、類似事例の記載があり、提案に具体的な裏付けがある場合。	20	15
				合 計(評価点)	100/100	73/100

2 選定結果

A社を優先交渉権者として選定する。